

「竹あかり」による 足利まちなかにぎわい創出



令和7年2月4日

足利大学・足利短期大学
足利市地域創生課

活動の軌跡

1. まちにぎわいをどのように創出するか？

まちなぎわい創出のために、学生の立場から何ができるのか？

2. 地域の課題に取り組むところからスタートした大学生の試み

地域を見直してみる。地域を知る。身近なことから、興味のあることから始めてみる。安直かもしれないけれど、きれいな「竹灯り」から。

3. イベントを続けるなかでの展開・横の広がり

竹灯りを通じて見えてきたこと。新たな課題に向き合い、新しい展開に踏み出すこと。新しい出会いに、積極的に踏み出す。

学生と地域による足利市中心市街地のにぎわい創出計画

基礎研究

2015年度

カレッジ・トーク
まちなかアンケート
タウンウォッチング

にぎわい創出策の検討
学生の街なかへの意識調
査・動線調査
にぎわい度計測

2020 年度

足利市旧花街研究
空き家・空地活用研究

4. プロジェクトの実施事業の内容①

- ① 足利市長とのカレッジ・トーク
(足利工業大学 8/4実施)
- 参加学生へのアンケート調査
(足利市内の場所に対する認知・魅力、不足・必要なもの、
要望・提案など)



2015年の夏、カレッジ・トークの様子

学生と地域による足利市中心市街地のにぎわい創出計画

基礎研究

2015年度

カレッジ・トーク
まちなかアンケート
タウンウォッチング

にぎわい創出策の検討
学生の街なかへの意識調査・動線調査
にぎわい度計測

2020年度

足利市旧花街研究

空き家・空地活用研究

4. プロジェクトの実施事業の内容①

① 足利市長とのカレッジトーク

(足利工業大学 8/4実施)

●参加学生へのアンケート調査

(足利市内の場所に対する認知・魅力、不足・必要なもの、要望・提案など)

4. プロジェクトの実施事業の内容②

② 本城キャンパスに通う学生・生徒を対象としたアンケート調査

- 通学ルート・キャンパス周辺に必要なもの・市内のお気に入り 他
- 足利への定住意識・まちづくり・イベントへの参加実績や意向

② タウンウォッチングと地域資源の再発見、点検マップ

③ 中心市街地活性化の先進地事例見学

各種アンケート調査

1. 足利で知っているところ、また時々行くところ

(58名にアンケートを実施)

施設名	市内居住者	市外居住者	留学生
足利学校	3人	19人	2人
フラワーパーク	4人	19人	
大日様(鍬阿寺)	4人		
足工大	2人	8人	
駅(山前、足利、足利市)	2人	7人	

2. 足利市の魅力的なところ

魅力的なところ	市内居住者	市外居住者	留学生
自然が豊か	5人	21人	
歴史的な街並み	2人	13人	
歴史的な建造物	2人	11人	
足利の花火	2人	3人	
景色が良い		5人	
足利フラワーパーク		4人	

3. 足利市の不満なところ

不満なところ	市内居住者	市外居住者	留学生
交通の便		23人	
街の活気		17人	
道路環境 (歩道が狭い、夜暗い、交通マナー)	5人	7人	
駅から大学までの交通 (バスの最終時間が早い、大学と駅が遠い)			3人

4. 足利市にほしいもの、必要なもの

ほしいもの、必要なもの	市内居住者	市外居住者	留学生
商業・集客施設 (映画館、カフェ、アウトレット、 大人も子供も集まれる場所)	6人	26人	
賑わい	3人		
交通の便		6人	

学生と地域による足利市中心市街地のにぎわい創出計画

基礎研究

カレッジ・トーク
まちなかアンケート
タウンウォッチング

にぎわい創出策の検討
学生の街なかへの意識調
査・動線調査
にぎわい度計測

2020 年度

足利市旧花街研究
空き家・空地活用研究

さまざまな課題

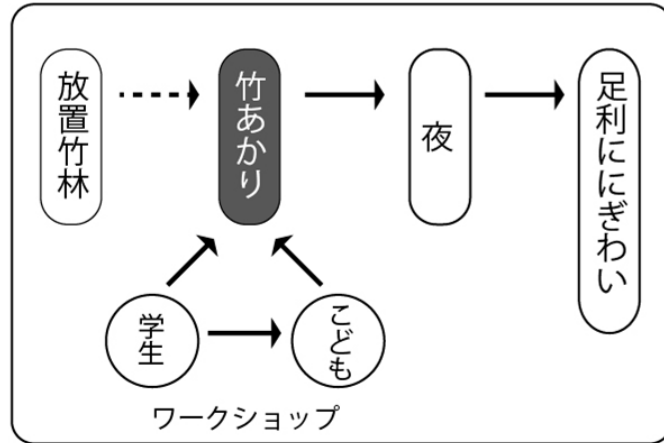
- 足利の夜のにぎわい
- 足利のまちなかの空き家
- 足利山間部の放置竹林問題
- 学生と市民との交流不足



「竹あかり」による
地域に根差したにぎわいの創出

学生と地域による足利市中心市街地のにぎわい創出計画

イベント = 竹あかり



イベントによる
にぎわいの創出



基礎研究

カレッジ・トーク
まちなかアンケート
タウンウォッチング

にぎわい創出策の検討
学生の街なかへの意識調
査・動線調査
にぎわい度計測



2020 年度

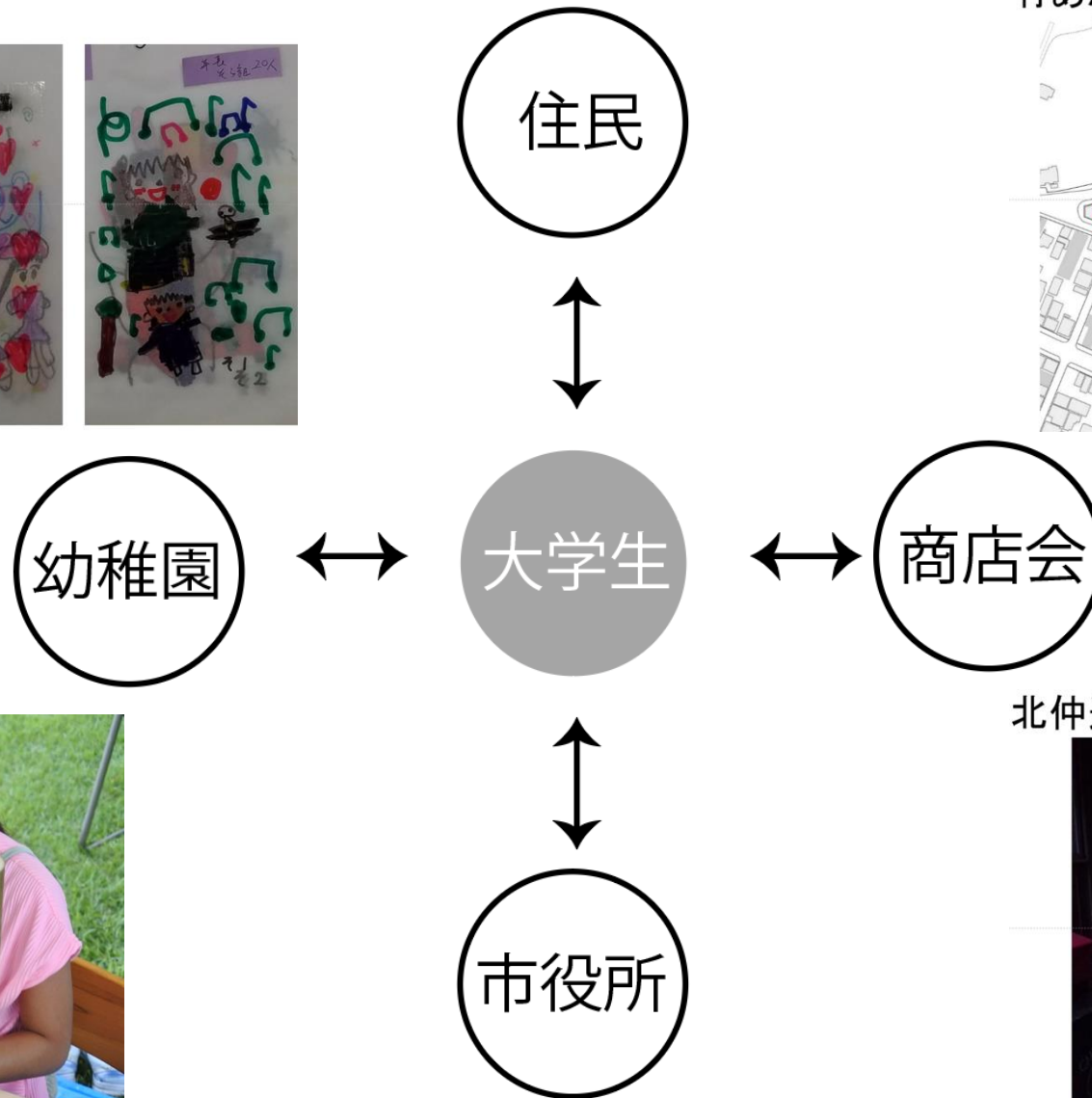
足利市旧花街研究
空き家・空地活用研究

継続的な関係性

幼稚園児のイラスト



竹あかり展示を依頼した店舗



北仲通り周辺の店舗とのつながり



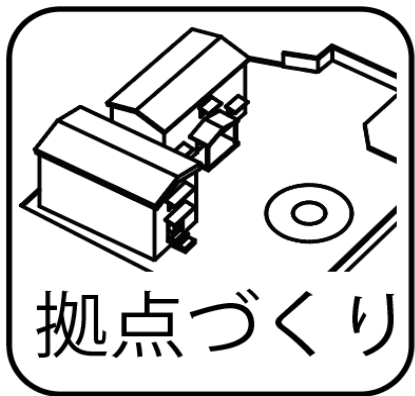
足利まちなかにぎわい創出

竹灯りによるにぎわい創出

竹という素材に注目し、竹をコミュニケーションツールとして地域住民やこどもたちとモノづくりを通じて交流を図る。

地
域
連
携
チ
ー
ム





展示と交流の場



「みんなの蔵」プロジェクト

家富町にある市の未利用資産

大谷石の蔵

蔵を地域住民に広く開放。
(2024 年度の目標)

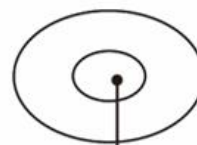


制作した竹灯り
と竹ブロックの展示

漆喰の蔵



蔵を開放し、高校生や市民団体
とともに活用した。
(2023 (2022年度から実施))

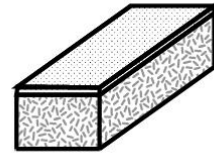


円形広場

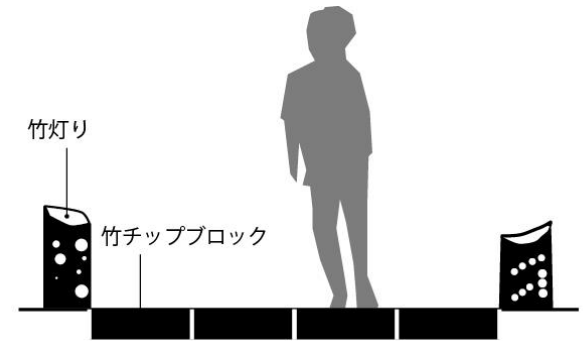
竹灯りと竹チップブロック
との共演によるにぎわい。
(2022 (2021年度から実施))



竹灯り



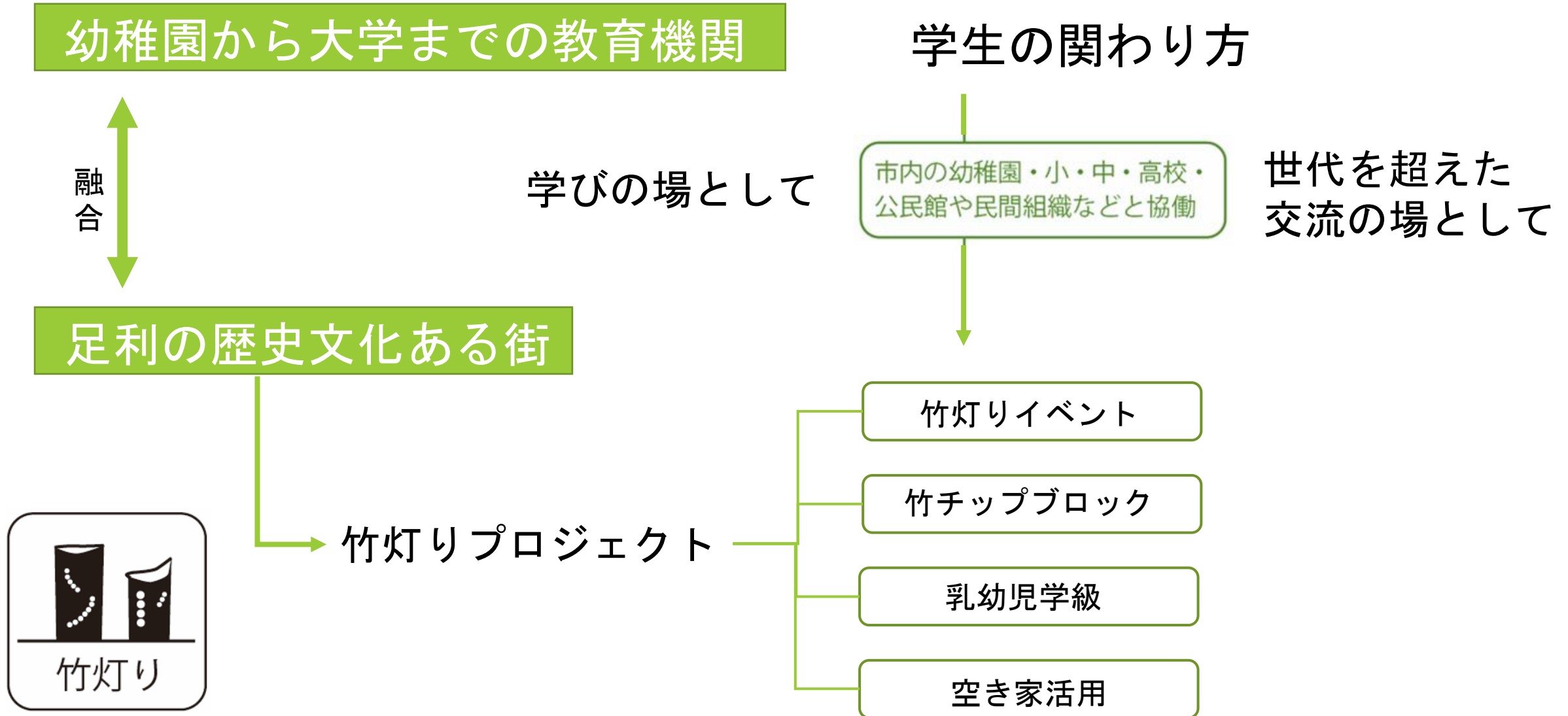
竹チップブロック



LABORATORY EXPERIMENT
MAKING PAVEMENT BLOCKS



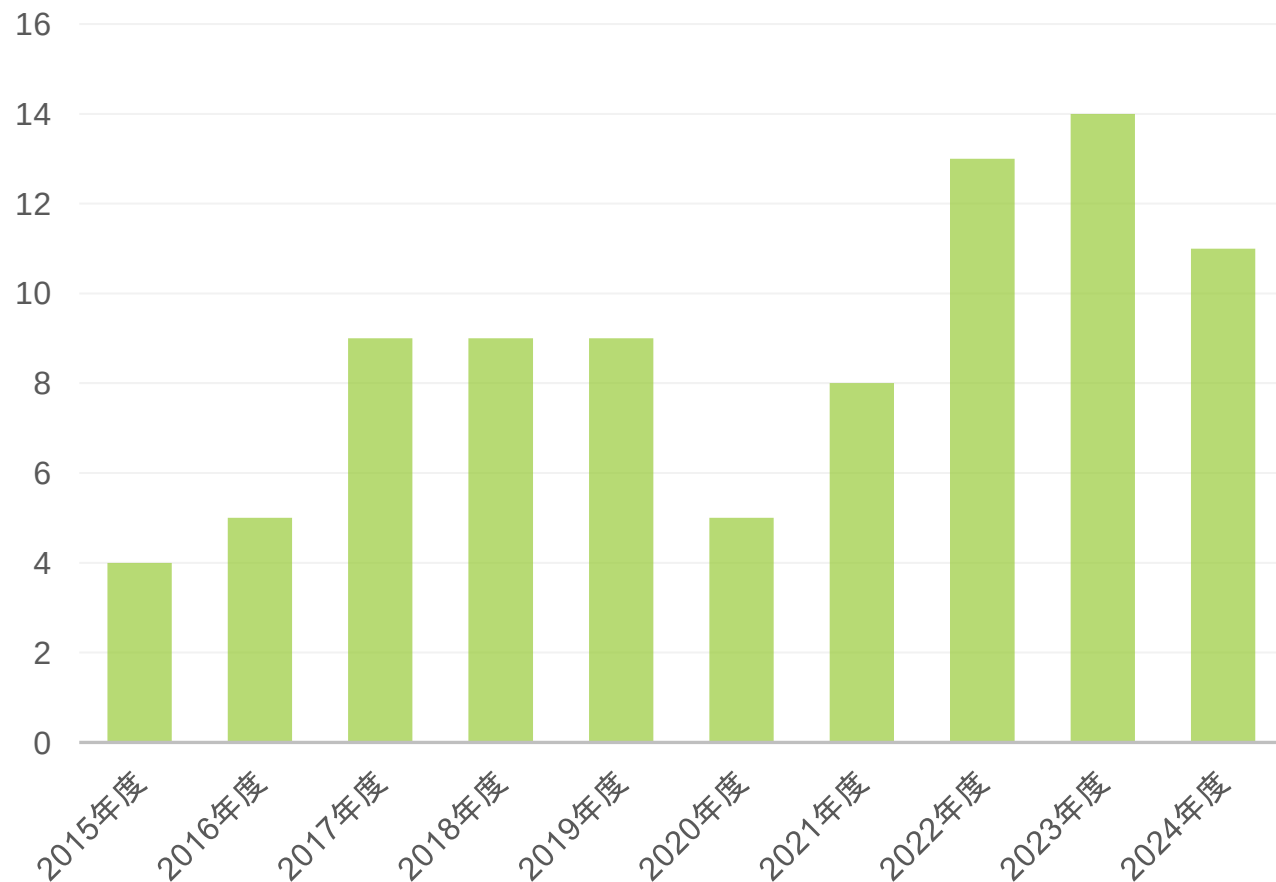
竹あかりイベントの波及効果



地域と共に行った取り組み（回数）

共に活動してきた機関

- ◆足利市、足利市内の公民館
- ◆足利市内の幼稚園・保育園・認定こども園
- ◆足利市内の小学校、高等学校
- ◆竹炭の家（足利市）
- ◆放置竹林宅（足利市・佐野市）
- ◆北仲商店会（足利市内）
- ◆足利ミッドタウン商店会
- ◆無印良品（企業）
- ◆マルサン（企業）
- ◆ココサポ（一般社団法人）
- ◆足利市内のお寺
- ◆あしかがフィルムコミッション
- ◆足利市観光協会
- ◆つなぐつむぐ会
- ◆佐野高校（佐野市）
- ◆佐野市、佐野市教育委員会
- ◆フォーラム実行委員会（佐野市）
- ◆栃木県レクリエーション協会
- ◆栃木市の児童館
- ◆陸前高田市



2024

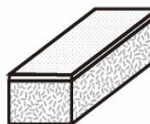
これまでの活動の継続と展開



竹林伐採



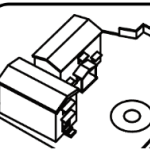
竹灯り



竹ブロック



竹灯り&竹ブロック広場



拠点づくり

放置竹林の伐採作業

竹灯りを使ったワークショップ

竹筒を再活用したセメントフリーブロック研究

灯りイベントの開催

拠点の活用とシステムの構築

2024

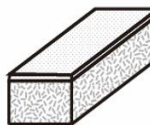
これまでの活動の継続と展開



竹林伐採



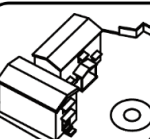
竹灯り



竹ブロック



竹灯り&竹ブロック広場



拠点づくり

放置竹林の伐採作業

竹灯りを使ったワークショップ

竹筒を再活用したセメントフリーブロック研究

灯りイベントの開催

拠点の活用とシステムの構築



蔵風土(拠点)にて
ワークショップを開催

マルサンそよかぜ
ゼミナール





全国レクリエーション大会 (ライトキューブ宇都宮)





足利灯り物語開催期間に併せて、
「街あかりふえす」と題して、
佐野高校の生徒と共に
イベントを開催

街あかりふえす

普段関わりの少ない他の世代の方と
楽しく交流してみませんか？

11月10日 (sun)
15:00～19:00
蔵風土 (クラフト)

八咫
コーヒーと焼き菓子

竹藪かりの
ライトアップ

駄菓子もあるよ

足利ふ～でゅ～す
足利の特産品

香雲堂本店
古印最中

福島屋
鶴仙和菓子

うきぎや
香物の展示
※写真はイメージです

バイゴマ&ボードゲーム
で遊ぼう！！

～日イムテーブル～

15:00～16:00 佐野高校軽音楽部
18:30～足利八木節女前JAPAN

栃木県足利市家富町2260
足利駅北口から徒歩約14分

アシ×アシ

Instagram

協力

足利大学
足利ふ～でゅ～す
足利八木節女前JAPAN
うきぎや
香雲堂本店
佐野高校軽音楽部
NPO法人ちもり
八咫
福島屋
梁田こども館
主催:佐野高校56クラフチ研究会
アシ×アシ代表:浅野
竜也・佐野 8283-23-0161

足利八木節女前JAPAN



灯りイベントの開催



竹あかりに
LDE照明を
設置



竹チップマ
ット用に竹
チップを敷
設

水をかけるだけで竹チップマットを制作





灯りイベントの開催

当日の様子





灯りイベントの開催





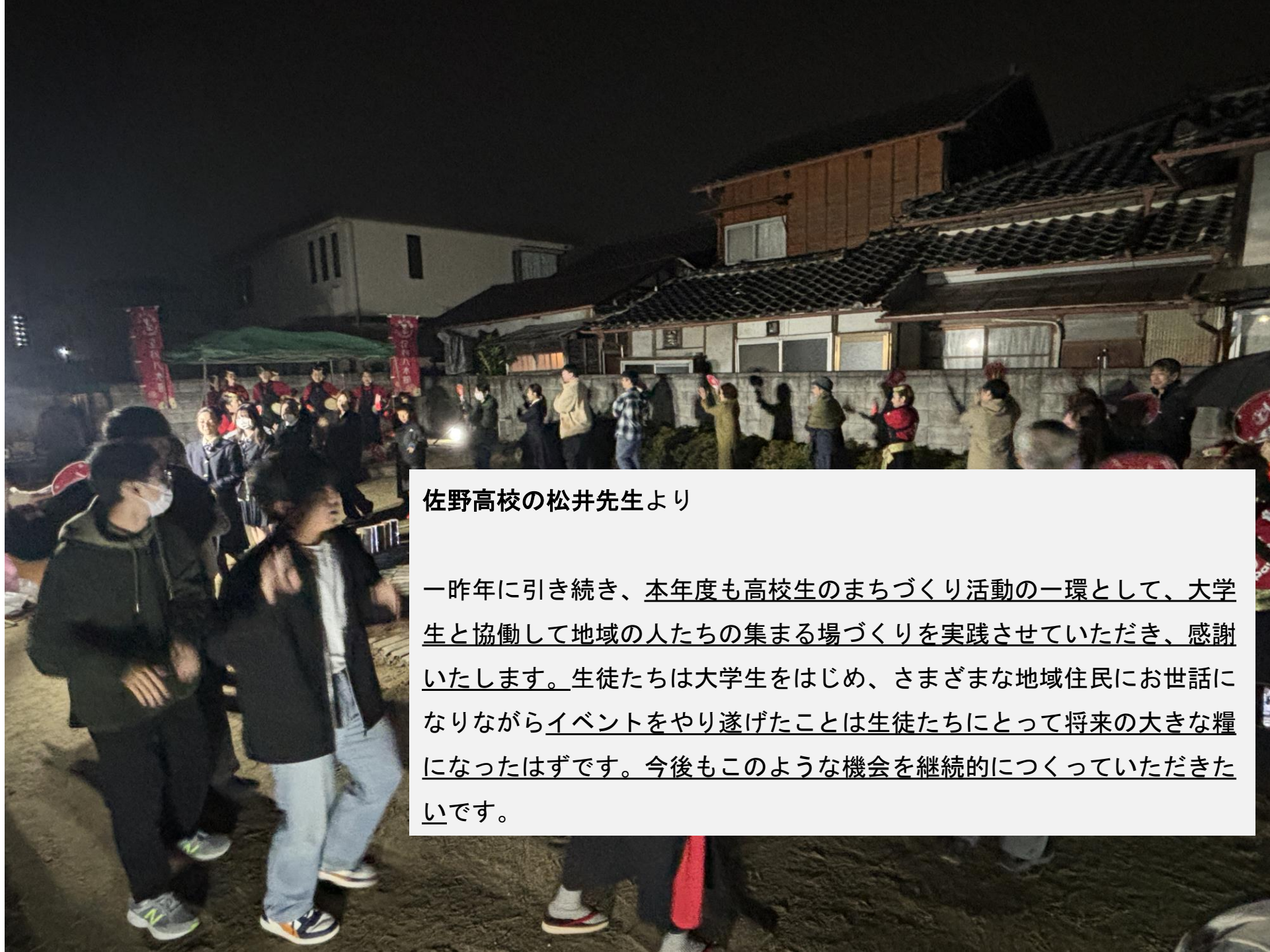
灯りイベントの開催





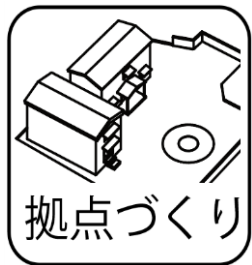
竹灯り&竹ブロック広場

灯りイベントの開催



佐野高校の松井先生より

一昨年に引き続き、本年度も高校生のまちづくり活動の一環として、大学生と協働して地域の人たちの集まる場づくりを実践させていただき、感謝いたします。生徒たちは大学生をはじめ、さまざまな地域住民にお世話になりながらイベントをやり遂げたことは生徒たちにとって将来の大きな糧になったはずです。今後もこのような機会を継続的につくっていただきたいです。



拠点づくり

学生による入退管理システムの構築

Google Calendar



足利大学地域連携プロジェクト

(タイトルなし)



30 分の予約

予約は**30分**ごとです。

1時間予約される方は**2個**予約ができます。

指定時間の**1時間前**まで予約ができます。

[もっと見る](#)

予約時間を選択

(GMT+09:00) 日本標準時

2024年 10月



日

月

火

水

木

金

土

※公式LINEを利用することで、ユーザーインターフェースを分かりやすく。



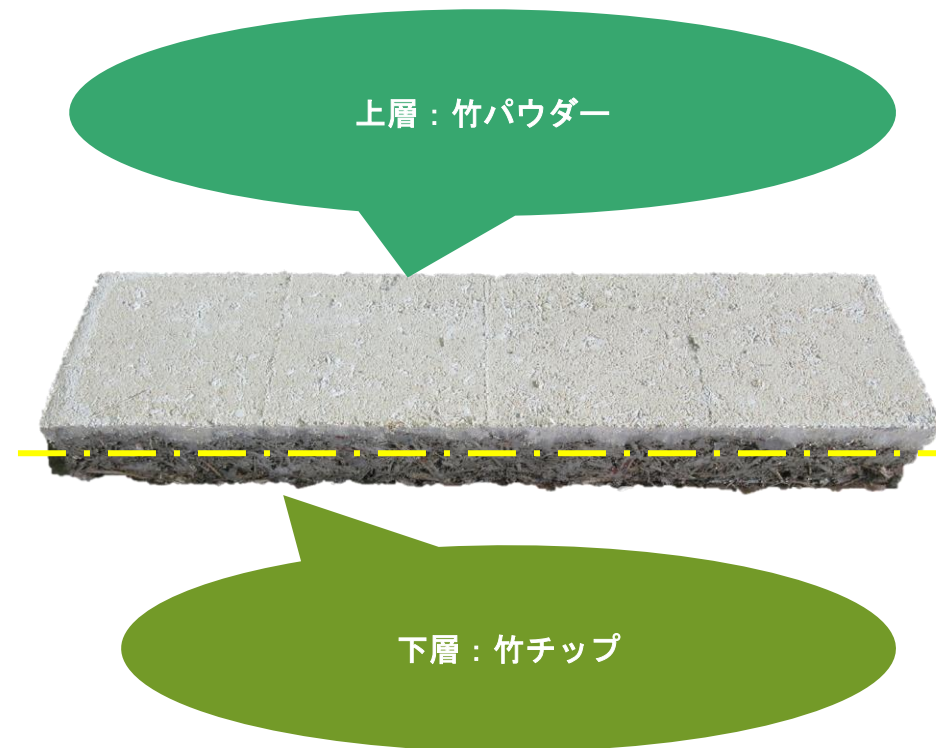
QRコードを読み込むことで、誰でも登録可能です。



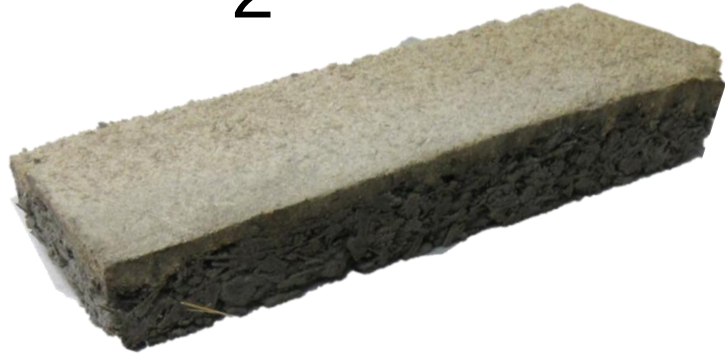
セメントフリーの竹チップブロック開発

竹チップマットの 開発と暴露実験の実施

※竹チップブロックよりも簡易に製造・施工できるものとして
(2023 年度から開始中)



CO₂削減



＜今まで＞
竹チップ + セメント



曲げ強度: 3.5 N/mm²

セメントフリー

竹チップ + 高炉スラグ微粉末 + フライアッシュ + 刺激剤



刺激剤:
酸化カルシウム



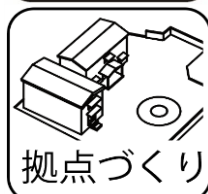
曲げ強度: 4.1 N/mm²



曲げ強度試験

種類	曲げ強度 (N/mm ²)
インターロッキングブロック品質規格	3.0以上

今後の活動予定



- 竹あかり活動の継続
- 拠点となる蔵の整備
- スマートロックシステムの運用と利用実態の把握
- 新たな竹チップブロックの暴露実験と調査

ご清聴ありがとうございました

